

平成26年度東京大学医科学研究所共同研究採択課題は下記のとおりです。また、採択された大学、研究機関等の研究者等には、「医科研拠点研究員」の名称を付与します。

新規申請課題(25課題)

※領域欄は「1: 先端医療研究開発共同研究領域」「2: 疾患システム共同研究領域」「3: 感染症・免疫共同研究領域」

年度	IDNo.	領域	申請者	申請機関	課題名	研究組織(所属機関、職名)※敬称省略、順不同
2014	137	1	門脇則光	京都大学	造血管腫瘍に対するHSV-1ウイルス療法の開発	門脇則光(京都大学、准教授)、錦織桃子(同、助教)、河原真大(同、助教)、川瀬有美(同、大学院生)、藤堂具紀(本所、教授)
2014	138	1	鳥越俊彦	札幌医科大学	大腸がん幹細胞特異的抗原ペプチドの同定とがんワクチン臨床試験	鳥越俊彦(札幌医科大学、准教授)、佐藤昇志(同、教授)、廣橋良彦(同、助教)、金関貴幸(同、助教)、Kochin Vitaly(同、博士研究員)、東條有伸(本所、教授)、釣田義一郎(同、講師)、安井寛(同、特任講師)
2014	139	1	武田伸一	国立精神・神経医療研究センター	骨格筋量調節機構に肥満が及ぼす影響の解析	武田伸一(国立精神・神経医療研究センター、センター長)、伊藤尚基(同、研究員)、田中廣壽(本所、教授)、清水宣明(同、特任研究員)
2014	140	1	池田和隆	東京都医学総合研究所	遺伝子多型に基づいたオーダーメイド緩和医療	池田和隆(東京都医学総合研究所、参事研究員)、西澤大輔(同、主任研究員)、長谷川準子(同、非常勤職員)、鎮西美栄子(本所、准教授)、岩瀬哲(同、特任講師)、島田直樹(同、特任助教)
2014	236	2	飯笹 久	島根大学医学部	ゲノム編集技術を用いたSOX2発現抑制因子p54 ^{nrB} /NonO欠損マウスの作製	飯笹久(島根大学、助教)、多田納豊(同、助教)、金廣優一(同、助教)、林泰弘(北海道大学、博士研究員)、吉田進昭(本所、教授)
2014	237	2	三浦直行	浜松医科大学	リンパ管形成におけるFoxc2遺伝子とTbx1遺伝子の発現細胞系譜の関係	三浦直行(浜松医科大学、教授)、橋本悟(同、助教)、Mohammad Uddin(同、大学院生)、吉田進昭(本所、教授)
2014	238	2	上久保靖彦	京都大学	エピジェネティクス関連遺伝子をターゲットとした白血病・MDS新規治療戦略の確立	上久保靖彦(京都大学、独立准教授)、北村俊雄(本所、教授)
2014	239	2	生谷尚士	富山大学	IL-33投与による肺高血圧症動物モデルを用いた疾患原因遺伝子の同定とその解析	生谷尚士(富山大学、客員講師)、中江進(本所、准教授)
2014	240	2	大橋若奈	富山大学	消化管上皮腫瘍形成における亜鉛トランスポーターの役割の解析	大橋若奈(富山大学、助教)、渡会浩志(本所、特任准教授)、長谷耕二(本所、非常勤講師)、古澤之裕(同、特任助教)
2014	241	2	飯村忠浩	愛媛大学プロテオサイエンスセンター	多光子励起および超解像顕微鏡を用いた細胞運動のマルチモーダル蛍光イメージング	飯村忠浩(愛媛大学、准教授)、今村健志(同、教授)、大嶋佑介(同、助教)、村上善則(本所、教授)、ガン・シウペイ(同、大学院生)
2014	242	2	片桐豊雅	徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター	新規エストロゲン受容体活性制御分子の生体機能解明と革新的乳癌治療薬の開発	片桐豊雅(徳島大学、教授)、吉丸哲郎(同、助教)、津本浩平(本所、教授)、長門石暁(同、助教)
2014	243	2	大場 基	昭和大学腫瘍分子生物学研究所	肺癌の進展に関わるメンブранаトフラフィック制御異常のイメージング解析	大場基(昭和大学、講師)、村上善則(本所、教授)、松原大祐(同、講師)、伊東剛(同、大学院生)
2014	244	2	大木理恵子	国立がん研究センター研究所	神経内分泌腫瘍(NET)のがん抑制遺伝子PHLDA3欠損マウス作製によるNET発症メカニズムの解明	大木理恵子(国立がんセンター研究所、グループリーダー)、市瀬広武(本所、助教)
2014	334	3	今井正樹	岩手大学	インフルエンザウイルスのヒト上気道細胞での増殖を制御する因子の同定とその解析	今井正樹(岩手大学、准教授)、河岡義裕(本所、教授)

2014	335	3	野地智法	東北大学	乳腺組織におけるIgA産生機序の解明	野地智法(東北大学、准教授)、藤田勇気(同、大学院生)、阿部未来(同、大学院生)、清野宏(本所、教授)
2014	336	3	大嶋 佑介	愛媛大学	各種がんモデルおよび各臓器における自然免疫細胞の蛍光in vivoイメージング	大嶋佑介(愛媛大学、助教)、今村健志(同、教授)、飯村忠浩(同、准教授)、植松智(本所、特任教授)
2014	337	3	小柴琢己	九州大学	インフルエンザウイルス由来・タンパク質と宿主ミトコンドリアとの相互作用解析	小柴琢己(九州大学、准教授)、吉住拓馬(同、大学院生)、一戸猛志(本所、准教授)
2014	339	3	水島恒裕	兵庫県立大学	赤痢菌病原因子の構造解析による作用機構の解明と創薬への応用	水島恒裕(兵庫県立大学、教授)、西出旭(同、大学院生)、大津彩織(同、大学院生)、金攻秀(本所、特任准教授)、大坪亮太(同、特任研究員)、小野敬子(同、学術支援職員)
2014	340	3	横地高志	愛知医科大学	脂質受容体による免疫応答制御機構の解明	横地高志(愛知医科大学、教授)、高村(赤司)祥子(同、教授)、Erdenezaya Odkhuu(同、助教)、森田奈央子(同、大学院生)、三宅健介(本所、教授)
2014	341	3	稲田健一	藤田保健衛生大学	慢性炎症、線維化、およびがん化におけるmiR-199aの機能解析	稲田健一(藤田保健衛生大学、准教授)、塩竈和也(同、助手)、伊庭英夫(本所、教授)
2014	342	3	呉羽 拓	沖縄科学技術大学院大学	胸腺上皮細胞におけるCCR4-NOT複合体の生理学的意義の解明	呉羽拓(沖縄科学技術大学院大学、研究員)、秋山泰身(本所、准教授)
2014	343	3	Kun-Yi Hsin	沖縄科学技術大学院大学	Discovery of anti-influenza agents and drug targets using curated pathway map (FluMap) and high-precision molecular docking simulation	Kun-Yi Hsin(沖縄科学技術大学院大学、研究員)、河岡義裕(本所、教授)、渡邊登喜子(同、特任准教授)
2014	344	3	西田圭吾	鈴鹿医療科学大学	細菌感染における亜鉛/亜鉛トランスポーターの役割	西田圭吾(鈴鹿医療科学大学、准教授)、渡会浩志(本所、特任准教授)、長谷耕二(本所、非常勤講師)、尾畑佑樹(同、大学院生)
2014	345	3	横田恭子	東京工科大学	HIV-1の潜伏感染とその長期生体内維持に関わる分子機構の解析	横田恭子(東京工科大学、教授)、小林美栄(国立感染症研究所、非常勤職員)、寺原和孝(同、主任研究官)、池野翔太(同、研究生)、立川愛(本所、准教授)
2014	346	3	辻 典子	産業技術総合研究所	腸管TLRの機能解析	辻典子(産業技術研究所、主任研究員)、川島忠臣(キッコーマン株式会社、研究員)三宅健介(本所、教授)、福井竜太郎(同、助教)

継続申請課題(29課題)

年度	IDNo.	領域	申請者	申請機関	課題名	研究組織(所属機関、職名)※敬称省略、順不同
2012	121	1	時野隆至	札幌医科大学	p53が発現制御する非コードRNAネットワークの基盤構築	時野隆至(札幌医科大学、教授)、佐々木泰史(同、准教授)、井戸川雅史(同、助教)、宮野悟(本所、教授)
2012	123	1	中原寛和	近畿大学医学部附属病院	単純ヘルペスウイルス1型を用いた口腔癌のウイルス療法	中原寛和(近畿大学、准教授)、濱田傑(同、教授)、寺尾恭一(同、准教授)、土井勝美(同、教授)、宮澤正顕(同、教授)、内橋隆行(同、講師)、内橋俊大(大阪大学・大学院生)、藤堂具紀(本所、教授)
2013	126	1	宇都宮 與	鹿児島大学	成人T細胞白血病(ATL)における癌幹細胞マーカーの探索とその細胞生物学的解析	宇都宮與(鹿児島大学、客員教授)、中野伸亮(今村病院分院、医員)、渡辺信和(本所、特任准教授)、石垣知寛(同、クリニカルリサーチフェロー)
2013	127	1	瀬藤光利	浜松医科大学	質量顕微鏡法による肝癌、食道癌バイオマーカーの探索	瀬藤光利(浜松医科大学、教授)、松田浩一(本所、准教授)
2013	131	1	朝比奈 泉	長崎大学	機能性microRNAの生体内deliveryによる骨再生促進システムの開発	朝比奈泉(長崎大学、教授)、住田吉慶(同、准教授)、河井洋祐(同、助教)、梅林真由美(同、大学院生)、江頭壽洋(同、大学院生)、渡邊すみ子(本所、特任教授)

2013	132	1	海堀昌樹	関西医科大学	ヒト肝細胞がんに対する増殖型遺伝子組換えウイルスを用いた新治療法の開発研究	海堀昌樹(関西医科大学、准教授)、奥村忠芳(同、非常勤講師)、田中義人(同、研究医員)、三木博和(同、大学院生)、中竹利知(同、大学院生)、津田匠(同、大学院生)、上山庸佑(同、大学院生)、中村有佑(同、大学院生)、藤堂具紀(本所、教授)
2013	133	1	福田隆浩	国立がん研究センター中央病院	成人T細胞白血病リンパ腫(ATL)における同種造血幹細胞移植後の微小残存病変および免疫機能モニタリング試験	福田隆浩(国立がん研究センター中央病院、科長)、井上明威(同、レジデント)、平家勇司(同、ユニット長)、田野崎隆二(同、科長)、渡辺信和(本所、特任准教授)、内丸薫(同、准教授)
2013	135	1	藤山 佳秀	滋賀医科大学	難治性固形がんに対する新規がんペプチドワクチン療法の開発研究	藤山 佳秀(滋賀医科大学、理事)、醍醐弥太郎(同、教授)、高野淳(同、特任助教)、寺本晃治(同、特任講師)、釣田義一郎(本所、講師)、湯地晃一郎(同、特任講師)、安井寛(同、特任講師)、松田浩一(同、准教授)、中村祐輔(同、特任教授)
2013	136	1	松野直史	熊本大学	HLA不適合血縁者間造血幹細胞移植後の免疫再構築	松野直史(熊本大学、助教)、渡邊祐子(同大附属病院、医員)、渡辺信和(本所、特任准教授)
2012	220	2	北川大樹	国立遺伝学研究所	中心小体複製に介在する分子間相互作用ネットワークの同定	北川大樹(国立遺伝学研究所、特任准教授)、白土玄(同、JSPS特別研究員)、太田緑(同、特任研究員)、Akshari Gupta(同、大学院生)、尾山大明(本所、准教授)、秦裕子(同、技術専門職員)
2012	221	2	本間美和子	福島県立医科大学	リン酸化シグナルと関連するキナーゼ複合体包括的プロテオミクス解析	本間美和子(福島県立医科大学、准教授)、尾山大明(本所、准教授)、秦裕子(同、技術専門職員)
2012	224	2	後藤明輝	秋田大学	秋田県における成人T細胞性白血病の分子疫学・分子病理学的調査	後藤明輝(秋田大学、教授)、村上善則(本所、教授)
2013	225	2	鈴木 亨	沖縄科学技術大学院大学	mRNA分解機構が肝臓形成、および肝疾患に与える影響の解析	鈴木亨(沖縄科学技術大学院大学、グループリーダー)高橋明格(同、研究員)、鐘ヶ江裕美(本所、助教)
2013	227	2	高松信彦	北里大学	哺乳動物の冬眠における概年性の遺伝子発現制御機構の解明	高松信彦(北里大学、教授)、塚本大輔(同、助教)、櫻井由紀奈(同、大学院生)、小林郷介(本所、助教)
2013	228	2	徳永暁憲	大分大学全学研究推進機構	ポリコム遺伝子群による神経幹細胞の分化制御機構の解明	徳永暁憲(大分大学、助教)、川上絵理(同、博士研究員)、吉田進昭(本所、教授)
2013	229	2	本田浩章	広島大学原爆放射線医科学研究所	遺伝子改変マウスを用いた白血病関連遺伝子Asx11の機能解析と疾患モデルの作製	本田浩章(広島大学、教授)、上田健(同、助教)、山崎憲政(同、技官)、北村俊雄(本所、教授)、北浦次郎(同、准教授)、井上大地(同、大学院生)
2013	230	2	菊池秀彦	宮崎大学	ヒストンアセチル化酵素群によるエピジェネティック制御機構の解析および遺伝子疾患発症への関与の検討	菊池秀彦(宮崎大学、助教)、栗林太(川崎医科大学、教授)、三室仁美(本所、准教授)
2013	231	2	森 泰昌	国立がん研究センター研究所	内在性遺伝子発現の制御を可能とする新規ノックインマウスによるポリコム遺伝子Bmi1の成体幹細胞の未分化状態維持機構の解明	森泰昌(国立がん研究センター研究所、研究員)、吉田進昭(本所、教授)
2013	232	2	本村政勝	長崎総合科学大学	筋無力症の分子病態の解明と治療技術の開発	本村政勝(長崎総合科学大学、教授)、吉村俊朗(長崎大学、教授)、山梨裕司(本所、教授)
2013	233	2	原田浩徳	順天堂大学	造血器腫瘍発症に関わる遺伝子発現制御因子異常の解明	原田浩徳(順天堂大学、准教授)、原田結花(同、助教)、北村俊雄(本所、教授)、北浦次郎(同、准教授)

2012	319	3	上野貴将	熊本大学エイズ学 研究センター	日本人HIV感染者のHIVアクセサリ-遺伝子 の解析	上野貴将(熊本大学、准教授)、Stanley Meribe(同、大学院 生)、Macdonald Mahiti(同、大学院生)、Doreen Kamori(同、大 学院生)、立川愛(本所、准教授)、三浦聡之(同、非常勤研究 員)
2012	320	3	柳井徳磨	岐阜大学	動物由来病原体のサルにおける感染実験	柳井徳磨(岐阜大学、教授)、中井裕(東北大学、教授)、福田 康弘(同、助教)、森本素子(宮城大学、教授)、和田崇之(長崎 大学、助教)、村上智亮(東京農工大学、助教)、甲斐知恵子 (本所、教授)、服部正策(同、特任研究員)
2013	325	3	桑原一彦	愛知県がんセンター研 究所	HIV感染細胞におけるHIV抗原の抗原提示動 態に関する研究	桑原一彦(愛知県がんセンター研究所、室長)、立川愛(本所、 准教授)
2013	327	3	島岡 要	三重大学	免疫系と血栓・凝固系とのクロストークによる 臓器特異的ホーミングの制御	島岡要(三重大学、教授)、岡本貴之(同、助教)、清野宏(本 所、教授)、幸義和(同、助教)、Eun Jeong Park(同、特任助教)
2013	328	3	木曾康郎	山口大学	新世界ザルの生物学的特性の解明	木曾康郎(山口大学、教授)、日下部健(同、准教授)、加納聖 (同、准教授)、檜山雅人(同、大学院生)、吉澤緑(宇都宮大 学、教授)、鈴木樹里(京都大学、准教授)、Sri Kantha Sachithanantham(岐阜大学、准教授)、石田貴文(東京大学、 准教授)、甲斐知恵子(本所、教授)、服部正策(同、特任研究 員)、倉石武(同、特任助教)
2013	330	3	安田二朗	長崎大学熱帯医学 研究所	遺伝子改変マウスを用いたTetherin/BST-2 の機能解明	安田二朗(長崎大学、教授)、浦田秀造(同、助教)、坂部沙織 (同、助教)、中江進(本所、准教授)
2013	331	3	國澤 純	医薬基盤研究所	腸内免疫環境ネットワークを介した生体制御	國澤純(医薬基盤研究所、プロジェクトリーダー)、長竹貴広 (同、研究員)、鈴木英彦(同、研究員)、清野宏(本所、教授)、 柴田納央子(同、特任研究員)、神岡真理子(同、大学院生)
2013	332	3	丸山史人	京都大学大学院医学 研究科	A群レンサ球菌における病原因子獲得機構の 時空間的解析	丸山史人(京都大学、准教授)、中川一路(同、教授)、三室仁 美(本所、准教授)
2013	333	3	今村健志	愛媛大学	革新的 <i>in vivo</i> 光イメージングを駆使した粘膜 免疫機構における細胞動態とシグナル可視化	今村健志(愛媛大学、教授)、飯村忠浩(同、准教授)、大嶋佑 介(同、助教)、清野宏(本所、教授)